



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

平成26年4月1日 社会福祉推進委員の一斉改選が行われました

4月1日に社会福祉推進委員の一斉改選が行われました。

町内会・自治会と地区社協の推薦により、市社協会長が委嘱させていただきました。1,284 人が再任され、544 人が新たに社会福祉推進委員になりました。

社会福祉推進委員は、一人暮らし高齢者等の見守り活動や、赤い羽根共同募金運動（戸別募金）、ふれあいお弁当の配食、ふれあい・いきいきサロンの支援など、さまざまな活動に取り組みながら、地域の皆さんの暮らしを支えています。

これからも社会福祉推進委員と一緒に、地域の福祉活動を盛り上げてください。



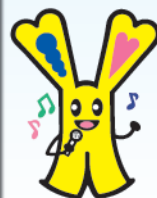
今年度の活動について話し合いを行なっています
(上町第2地区社会福祉協議会 社会福祉推進員連絡会)

「やさしさ広がれ」ふれあいフェスティバル2014

6月1日(日)、19回目の開催となったフェスティバルに約7,500人が来場しました。

障害者地域作業所、福祉施設、市民グループ、企業など65を超える団体が参加して、大勢のボランティアの協力もあり、子どもからお年寄り、障害のある人もない人も一緒に楽しみました。

参加した方からは、「楽しみながら体験や相談ができました。自分にもできることで、住んでいる地域にお役に立てそうだな」との声をいただきました。



～いつまでも心の中に～ 復興は現在進行形



(平成24年7月21日・陸前高田市)

横須賀発被災地支援ボランティアバス「フッピー号」～これまでとこれから

フッピー号が走り出した

平成23年の震災の年、4月1日(金)夜、被災地の現状把握のため、仕事上がりの市社協職員有志が、車に乗り込み岩手県釜石市に向けて出発しました。

釜石は風のまち。翌朝、釜石駅の近くの交差点は、突風で土ぼこりが舞い、2メートル先が見えず、車を進めることができません。津波で町中が泥をかぶり、風がやんだ瞬間に現れる街は、白い廃墟のようでした。

海に向かって車を走らせると、カーナビが示す道の先には一面のガレキが広がっていました。

この後5月まで、職員が交代で釜石市社協の支援を行った後、7月からは、横須賀発のボランティアバス「フッピー号」が走りだしました。

前半8月にかけて、岩手県山田町に3便、後半10月に同県陸前高田市に2便、各回40人の横須賀発のボランティアが乗り込み、現地で黙とうの後、ガレキ撤去や草刈りなどの作業をしました。

さらに、11月には釜石市で、傾聴など専門ボランティアが参加して、サロンを開き、被災者の方々と「お茶っこ」して、おしゃべりで盛り上がりました。ボランティアの手作りの品や、横須賀青年会議所から寄付を受けた冬物衣料の配布も好評でした。



(平成23年10月23日・陸前高田市)



(平成23年11月12日・釜石市)

初年に6便、翌年も同様の作業を行うため、陸前高田市、釜石市のほか、宮城県石巻市や南三陸町へ向けて6便を運行しました。2年間にフッピー号に乗車したボランティアは、488人にものぼりました。

地域によって違った復興状況

震災から3年目になると、一部で復興住宅の建設が始まり、「復興」の声が聞かれるようになってきましたが、海沿いのまちは地盤沈下がひどく、工事が遅れ、草が茂っているところが見られます。住民の数が減ってしまった地域では、ボランティアが入ることが励みになると聞きました。

このころは、大きいガレキが片付き、住民が戻ってきたらすぐに農業が再開できるよう、畑に残っている陶器の破片拾いや、草刈り作業など、121人のボランティアが、南三陸町、陸前高田市、釜石市で活動しました。



(平成25年7月13日・南三陸町)



(平成25年8月24日・陸前高田市)

今年も応援に行きます

現在、被災各地では、山を崩して、盛り土、かさ上げが始まっています。2、3年先には、生まれ変わった故郷で新しい生活が始まるといわれています。

しかしながら、今も仮設住宅で暮らしている方が、少なくありません。復興住宅への引っ越しが終わるのはいつになるのか、先が見えない状況です。

26年度も、横須賀発被災地支援ボランティアバス「フッピー号」は、南三陸町に7月11日～13日(募集締切)、8月22日～24日(高校生対象、締切7月8日13時)、釜石サロン便9月26日～28日(募集なし)の3便を、横須賀災害ボランティアネットワークとの共催で運行する予定です。



ありがとうございました!

共同募金結果報告

平成25年度 募金実績額 7,688万円



平成25年度共同募金では、横須賀市内にお住まいの方々をはじめ、地域の商店、企業、学校、福祉施設・団体などの皆様からたくさんのご寄付をいただきました。また、募金活動では、町内会・自治会の役員、民生委員、社会福祉推進委員、ボランティア、老人クラブの方々、小・中学校の児童・生徒、企業の皆様など、大勢のご協力をいただきました。

平成25年度共同募金の結果をご報告させていただきますとともに、ご寄付いただいた皆様、募金活動にご協力いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

なお、横須賀市では10月から行う「赤い羽根募金」(一般募金)と12月に行う「年末たすけあい募金」を統合し、「共同募金運動」として年1回、10月から12月にかけて取り組んでおり、集まった募金を配分するときは、実績総額の60%を赤い羽根募金(一般募金)分、40%を年末たすけあい募金分として取り扱っています。また、赤い羽根募金(一般募金)の配分は、申請に基づいて配分されており、市内の福祉施設・団体から多くの申請があれば、その分市内の福祉施設・団体への配分金額が増えます。

各ご家庭から

企業や商店など
法人から

保育園、幼稚園、小・中・高等学校
大学・専門学校などから

募金方法	戸別募金	街頭募金	法人募金	職域募金	校内募金	その他の募金	合計
件数(件)	112,741	198	558	227	59	62	113,845
合計(円)	69,158,286	1,829,403	1,972,100	2,776,480	541,671	609,067	76,887,007



駅周辺や
商店街などでの募金活動

職場単位で
募金に協力

公共施設やスーパーなど
に設置した募金箱

主に市内の福祉施設・団体等へ配分

赤い羽根募金分 (46,132,204円)

60%

* 県内全域の福祉施設・団体へ
7,802,507円(災害準備金含む)

保育所	2,320,000円
障害者施設	4,400,000円
障害者地域作業所・生活ホーム等	3,720,000円
在宅福祉サービス団体	600,000円
社会福祉団体	520,000円
横須賀市社会福祉協議会	23,659,697円
神奈川県共同募金会横須賀市支会事務費	3,110,000円

年末たすけあい募金分 (30,754,803円)

40%

障害者地域作業所	1,595,000円
障害者生活ホーム	862,000円
障害者地域訓練会	725,000円
障害者関係団体	550,000円
児童施設・団体	217,500円
高齢者団体	55,000円
18地区社会福祉協議会	26,750,303円

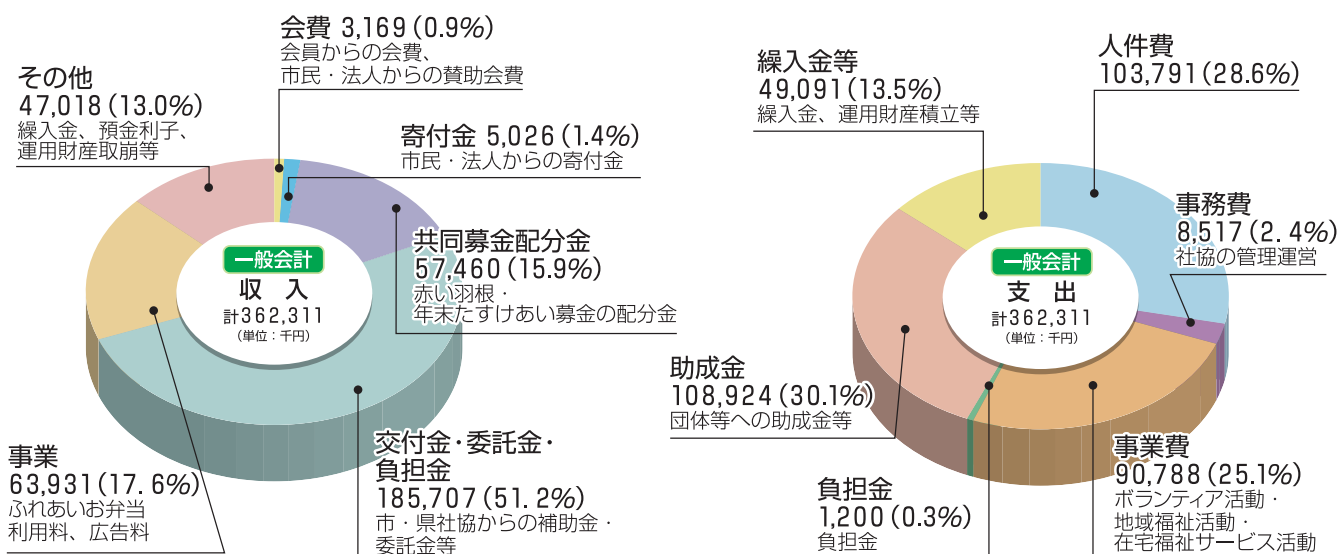
ご寄付いただきました

ボランティアバスの運行に際し、多くの方からご支援をいただきました。

〈ご寄付いただいた方々〉 ※順不同・敬称略

小関 敏子、日本クラウンレコード 大江希代子、アウトローサルーンお客様一同、匿名(4月1日～5月31日)

■ 平成25年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況 ■



貸借対照表

(単位: 千円)

《資産の部》 399,620	《負債の部》 129,772
	《純資産の部》 269,848
合 計 399,620	合 計 399,620

**市社協事業に対する皆様のご支援、
ご協力ありがとうございました。**

★団体(13団体)

横須賀グリーンヒル、日の出保育園、フィオーレス里浜、(福)ユーアイエー、
(福)社会福祉法人興寿会(株)ユーカリ、(福)横須賀基督教社会館(福)日本
医療伝道会、衣笠ホーム、夢工房、聖コゼツ病院、(株)教育芸術社、洒落井会

★個人(205人)
齋藤武雄、齋藤恵美子、齋藤皓一、齋藤恵子、御子柴智義、加藤尚、高橋真澄、
鶴沼敦子、鈴木妙子、秋原君枝、間宮隆司、堀田八千代、植山健司、日の出保
育園職員の皆様、鹿野武雄、木村敏雄、青木文明、青木秀明、阿部純子、阿部
輝雄、齊藤礼子、長谷川正和、松野和夫、望月さつき、仁井真紀子、小岩恵子、
田中明子、渡辺奈奈、加田文子、山田照子、西野秀治、三田美代子、藤田伸子、
東海林綾子、浜岡武、高橋範明、小笠原和美、阿部美恵、寺内崎祐、山崎利子、
中野範子、山本千春、御所脇芳子、荻野和子、木島秀晴、山村理恵子、内山博
元、榎本春江、青柳芳子、荒井信子、池谷頼子、木島秀晴、山村理恵子、内山博
元、星野佳代子、岩藤由美、東宇明、高橋浩行、流田隆幸、長谷川周子、柳川裕
美子、市川美千代、内田京子、尾形潔、川上八重子、野添幸子、佐藤洋平、高部
雄一、土屋悠樹、春日智恵、倉方弘子、成田智子、古谷勝子、田澤智恵、松田佳
子、小林範子、橋田正江、佐藤久、阿部朋一、伊澤なつみ、松井典子、望月貴充、
宮川澄子、東田祐子、佐藤智子、内藤節子、今井みゆき、四戸正子、小原由佳
里、木脇裕子、岡崎真理子、藤村志恵、大古恵美、荒木まり子、加藤幸子、工藤
直美、佐野真子、中野佐和子、村田栄一、山口好美、三吉康子、飯塚俊子、岡崎
寛子、宮川美千代、大橋金重、木村久夫、高田静男、中村典史、清水麻美、筒井
悟、村山恵美、古谷まり子、小室好美、国松敬子、外川よし子、遠藤直子、石
渡千恵子、目黒咲人、永井大輔、中川香織里、神戶浩之、田辺基一、寛藤美和
子、伏見美幸、佐本武人、小関敏子、関本書子、横川和司、金山井一正、清水君
子、長養成江、加藤武一、加藤晴代、伊藤博枝、鈴木タケノ、嘉山征勝、明珍ス
イ、岩田恭宗、岩田勝江、藤原耐夫、鈴木立也、稲葉妙子、稲葉優子、鈴木孝芳
子、鈴木真理子、鈴木孝太郎、鈴木響子、鈴木芳子、沢野邦男、沢野敏子、小川時
代、松尾健一、松尾澄江、松尾亮平、松尾芽生、松尾小太郎、小林幸男、小林直
恵、八文字照子、平野友康、平野由紀、平野裕夫、平野夏帆、市川高広、市川直
美、市川麻央、市川茂子、毛受絵、木村涼織、林啓之、林真理、林七菜子、市川直
啓、須山佳行、須山亜耶、須山和緒、三小田博文、三小田道子、鈴木篤、鈴木昌
子、島崎みずほ、宮本隆和、亀崎理恵、齊藤広将、原純子、逸見奈々子、星野さ
おり、吉田英男、吉田恵利子、吉野都、小室美奈子

賛助会員のご紹介

賛助で参上!
社協活動応援団

☆加入方法☆

お名前とご住所を、電話・はがき・FAX・Eメール等でお伝えください。かながわ信用金庫(旧三浦藤沢信用金庫)と湘南信用金庫の振込用紙を送付させていただきます。(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)

★個人会員 一口 1,000円

★団体会員 一口 5,000円

*会費は年度会費(4月~3月)となっており口数は何口でも結構です。

〒238-0041 本町2-1 総合福祉会館2階

横須賀市社会福祉協議会 総務課

TEL (821) 1301

FAX (827) 0264

E-mail shakyo@wg7.so-net.ne.jp

平成26年3月1日~5月31日(順不同・敬称略)

★旧三浦藤沢信用金庫の振込用紙をお持ちの皆様
平成26年4月より、新名称「かながわ信用金庫」の振込用紙に切り替わりました。旧名称が印字された振込用紙は使用できませんのでご注意ください。

2日間無料 はじめて体験教室

★指定教材(帽子・カードケース・ヘルパー)をプレゼント!!

クラス	期 間	時 間
TA	7月23日(水)・24日(木)	9:00~10:00
TB	7月25日(金)・26日(土)	9:00~10:00
TC	7月28日(月)・29日(火)	9:00~10:00
TD	7月30日(水)・31日(木)	9:00~10:00
TE	8月 8日(金)・ 9日(土)	10:00~11:00
TF	8月22日(金)・23日(土)	10:00~11:00

対象 2歳6ヵ月~15歳、水泳に不適な疾患のない方
初めてイトマンの授業を受けられる方

はじめての体験教室を受講されて正規ご入会の方に

入会特典
入会金 0円! 水着・バックプレゼント!!

ジュニアクラス 60名
幼児クラス 20名
バス代 600円(1期間)

指定教材

帽子 473円・カードケース 102円
ヘルパー(浮き袋・泳げない方) 678円
※水着は自由です。

申込方法

フロントにて申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。
★webからの申し込みが簡単!

★電話予約OK!

※体験教室の申込みは1クラスのみとさせていただきます。
※各クラス定員になり次第締め切りとなります。

夏休み短期教室

クラス名	期 間	時 間
SAKA	7月23日(水)~26日(土)	10:00~11:00
SB-KB	7月28日(月)~31日(木)	10:00~11:00
SC-KC	8月 4日(月)~ 7日(木)	① 9:00~10:00 ② 10:00~11:00
SD-KD	8月18日(月)~21日(木)	10:00~11:00

対象 2歳6ヵ月~15歳
水泳に不適な疾患のない方

受講料 1期間 7,020円/2期間 12,960円
バス代 600円(1期間) (2期間受講の方1000円別注)

受講者 グループ申し込み 7,020円⇒6,480円
(2名様以上、同時に申込手続きの方)

短期教室受講後入会特典

入会金 0円!

水着・バックプレゼント!!

短期教室受講料(1期間分) 全額キャッシュバック

イトマンスイミングスクール横須賀校

横須賀市日の出町3-11

☎046-823-6170

イトマンスイミングスクール

検索

webでは24時間受付しております。



共同募金会における東日本大震災義援金の受付終了について

共同募金会では、東日本大震災発生直後から義援金受付窓口となって、個人をはじめ、団体やグループ、学校などさまざまな方々からの義援金をお預かりしてきました。

皆様からの義援金は、中央共同募金会、日本赤十字社など義援金受付団体を構成メンバーとする「義援金配分割合決定委員会」の決定にもとづいて、全額を被災された方々の生活再建のために届けられてきました。

このたび、平成26年3月31日をもって、共同募金会での義援金の受け付けを終了いたしました。

皆様の温かいご支援、ご協力に心よりお礼申し上げます。

【東日本大震災義援金 神奈川県共同募金会横須賀市支会受付 結果報告】

受付年度	個 人		街 頭		企 業・団 体		利 息		合 計	
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額(円)	件 数(件)
平成22年度	434,300	23	2,112,738	22	1,032,056	10			3,579,094	55
平成23年度	350,020	23	3,792,283	18	10,021,758	112			14,164,061	153
平成24年度	91,000	2	0	0	539,293	24			630,293	26
平成25年度	202,500	6	0	0	431,152	16	7	3	633,652	25
合 計	1,077,820	54	5,905,021	40	12,024,259	162	7	3	19,007,100	259

【今後の東日本大震災義援金受付窓口】日本赤十字社では、今後も義援金の募集が継続されます。

受 付 窓 口：市役所市民生活課、各行政センター、市民活動サポートセンター 問 合 せ：市民部市民生活課 TEL822-8220

シリーズ 成年後見

第10回

知的障害者と
成年後見制度



現在では、インターネットや携帯サイトなどで、誰でも簡単に買い物などが楽しめるようになりました。このような契約行為は、未成年者の場合、親からもらったお小遣いを使うなど事前に許可された範囲のものを除いて、本人や親権者は、原則として取り消すことができることになっています。ところが成人すると、親権が消滅してしまうため、本人に知的障害があるとしても契約を取り消すことが難しくなります。知的障害のある方の親御さんから「インターネットで高額商品を購入していないか」「不要な品物を売りつけられていないか」「なんとなく返事したことが契約成立になっていないか」など、日常生活の中での契約行為について、ご相談が増えています。

また、親御さんの中には、ご自身が病気や死亡などにより知的障害のあるお子さんの生活を支えていくことができなくなる状況を想定して、成年後見制度の利用を検討する方も増えています。知的障害者の成年後見では、高齢者と比べて後見期間が長期になる場合が多く、このことは、誰を成年後見人にするか考える際に重要な点になります。

親御さんをはじめ、ご家族が元気でいるうちに、行政や障害者相談サポートセンター等と情報の共有、連携して、知的障害のある方が安心して生活していくためには、どのような支援が必要か、ご本人の希望を聞きながら早めに考えておくことが大切です。

各専門職後見人団体では、申立て手続きの代行・助言・情報提供等、相談を行なっています。

◆横浜弁護士会 みまもりダイヤル TEL 045(211)7720

◆リーガルサポート(司法書士) TEL 045(663)9180

(月・金：15時～17時、水：10時～12時)

◆かなさほ(行政書士) TEL 045(222)8628

◆ばあとなあ(社会福祉士) TEL 045(314)5500

(月～金：13時～16時)

(火・木・土：14時～17時)

※お住まいの地区の「地域包括支援センター」でも成年後見制度の相談ができます。



市社協 あんしんセンター(TEL(821)3605)では成年後見制度の説明・相談等を行なっています。

住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は
湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本店ローンセンター 0120-413-357

■上大岡ローンセンター 0120-470-417

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス
http://www.shinkin.co.jp/shonan

視覚障害者誘導 ボランティア養成講習会

日 時: 8月3日(日) 9時30分～12時30分
場 所: よこすかボランティアセンター 第1活動室
内 容: 視覚障害のある方への接し方・ガイドについて、実技講習
参加費: 無料
その他: 7月25日(金)までにお申し込みください
 当日は動きやすい服装で参加してください
申込み・問合せ:
 横須賀市視覚障害者サポート協会
 丸山 090-1452-7069



～ふれあいキャンプ～ ボランティア募集

鴨居コミュニティセンターで、
子どもたちとふれあい、ボランティア同士でたすけあい、
この3つのあいでキャンプを盛り上げよう!!!

15歳(高校1年生)以上で、「元気」と「子どもたちと優しく接してくれる気持ち」がある方、「ふれあいキャンプ」で一緒に暑い夏を吹き飛ばしませんか。

このキャンプでは、主に知的な障害のある小学校3年生から高校3年生の子どもたちと、泊まりながら楽しく過ごします。

企 画: ふれあいキャンプ実行委員会

日 時: 8月9日(土)～10日(日) [1泊2日]

場 所: 鴨居コミュニティセンター

申込み: 電話・FAX・E-mailのいずれかで、よこすかボランティアセンターへ。
 (FAX・E-mailの場合は、①氏名(フリガナ)②性別③年齢④住所⑤電話番号
 ⑥参加回数を記入してください)

※ 下記の事前説明会に必ず参加してください。

日 時: 7月26日(土) 12時30分～16時

場 所: 総合福祉会館

〈参加ボランティアの感想〉

- ♪ 子どもたちの笑顔がたくさん見られたので、元気をもらいました。
- ♪ 大変なこともあったけど、子どもと関わって視野が広がったし、良い経験になりました。



暑さに負けずスポーツ観戦で盛り上がりよう!!! ♥♥ 湘南衣笠ゴルフチャリティシート ♥♥



横須賀スタジアムをホームグラウンドとするプロ野球チーム、横浜DeNAベイスターズファームチームは、湘南衣笠ゴルフ(大矢部)の協賛により、「湘南衣笠ゴルフチャリティシート」を実施しています。この取り組みは、心身に障害のある方や施設で生活する子どもたちなどを、横須賀スタジアムで行われる試合に無料招待するもので、市社協も協力しています。



＜去る5月5日(月) 埼玉西武戦を観戦した春光学園(児童養護施設)の皆さんの感想＞

- ・三浦投手が投げている姿を間近で見られて、とても興奮しました。
- ・プロ野球選手が投げるボールの速さにビックリしました。
- ・いっぱいホームランが観たいので、また横須賀スタジアムへ観戦に来たいです。
- ・毎年、子どもたちと一緒に観戦しています。これだけ近い距離でプロ野球を観られる体験は子どもたちにとって大切です。

【問合せ先】 地域福祉課 TEL821-1301

試合日	対 戦 相 手	試合開始	イベントゲーム
7月 8日	火 東北楽天	18時	横須賀七夕ナイト
7月 9日	水 東北楽天	18時	
7月25日	金 東京ヤクルト	18時	
7月26日	土 東京ヤクルト	18時	夏休みすかりぶデー
8月 1日	金 埼玉西武	18時	
8月10日	日 読売巨人	18時	すかりぶ夏祭り
8月16日	土 東京ヤクルト	18時	
8月26日	火 北海道日本ハム	18時	
9月 9日	火 埼玉西武	18時	
9月20日	土 読売巨人	14時	第23回 よこすかカレーゲーム
9月27日	土 千葉ロッテ	14時	

※試合日程や開始時刻などが変更になる場合があります。



AD.MIND Co., Ltd.
 Design Production Company

最良の結果を導き出す良きパートナーでありたい。

当社は、ワンストップ・トータルデザインサービス企業として設立いたしました。お客様のニーズに最大限お応えするためにお客様との厚みのあるコミュニケーションを最重要と考え、プロセスひとつひとつに“想い=マインド”を込めています。

企画 | デザイン(Graphic・Web) | 撮影

eBook | 3DCG | Movie | 印刷

〒239-0807 横須賀市根岸町3-14-25 グレイス5/1F
 TEL.046-838-0555(代) FAX.046-834-3331

株式会社 アド・マインド

E-mail: contact@admind.jp

URL: http://admind.jp

ボランティアセンターを彩る四季
／「よこすかの夏」
＊登録ボランティア
・布おもちゃグループ「ポケット」
が製作したタペストリー
(1500×2000)



よこすかボランティアセンター

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1 総合福祉会館4階
開 所 月曜日～金曜日 8時30分～17時15分(土・日曜日と祝日は休み)
電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp
ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>
※ボランティア等の申込み・問合せ先を明記していないものは、
よこすかボランティアセンターが窓口です。

みんなで考えよう いじめのない社会

ジェントルハートプロジェクトは、「やさしい心」と「いのち」の大切さを伝え、心と体に対する暴力であるいじめのない社会を実現することを目的として、いじめ自死遺族等が設立したNPO法人で、講演を主とした活動をしている。

講師の篠原氏は、1964年生まれ。徳島県出身。4年前に当時中学3年生だった次男がいじめ問題で悩み、「友だちをいじめから守れなかった」と遺書を残し自死。「困っている人を助ける。人の役に立ち優しくする。それだけを目標に生きてきました」という我が子の遺志を継ぎ、ジェントルハートプロジェクトの活動に参加。

プログラム

「いじめの現状と防止等の対策について」
横須賀市教育委員会 支援教育課長 三浦 昭夫 氏
○講演 「やさしい心といのちの大切さ」
特定非営利活動法人 ジェントルハートプロジェクト
理事 篠原 宏明 氏



篠原 宏明 氏

参加費無料(要約筆記・手話通訳あり)

日 時: 7月12日(土) 13時30分～15時30分(開場13時)

場 所: 総合福祉会館 5階ホール

主 催: 横須賀市ボランティア連絡協議会

後 援: 横須賀市、横須賀市教育委員会、横須賀市社会福祉協議会

※ 前日までにボランティアセンターへ申し込みいただければ幸いです。
当日受付でもご参加いただけます。

問 合 せ・申 込 み: よこすかボランティアセンター
TEL 821-1303

災害時ボランティア センター設置 運営訓練

日 時: 9月6日(土) 10時～12時

場 所: 総合福祉会館 5階ホール

内 容: 災害時に設置されるボランティアセンターの
シミュレーション訓練

定 員: 200人程度 参 加 費: 無料

申 込 み: 前日までに、氏名(あれば所属・団体)、
連絡先をよこすかボランティアセンター
へお知らせください。当日受付でもご参
加いただけます。※ご連絡は、電話、FA
X、E-mailのいずれでも結構です。

夏のボランティア体験 2014 ～今年こそ!ボランティアデビュー!～

期 間: 8月4日(月)～8日(金)

対 象: 市内在住・在学の小学生以上 *小学3年生以下は必ず保護者同伴
(講座によっては、年齢制限があります)

参 加 費: 無料 受 付 開 始: 7月10日(木)から

申 込 方 法: 窓口もしくは電話・FAXにて受付(先着順)

定 員: 各20～30人(講座によって定員が異なります)

集 合 場 所: 総合福祉会館4階 ボランティアセンター活動室

*よこすかボランティアセンター窓口等にてプログラムを配布していま
す。

*年齢制限・定員など詳細は、よこすかボランティアセンターへお問い合わせください。

☆ プログラム ☆

◇8/4(月) 10時～12時 親子で!はじめての手話体験

親子でチャレンジしてみませんか?手話で自己紹介ができるようにな
ります。

◇8/5(火) 10時～12時 いろいろな国の人とけん玉&ゲームで楽しもう!

けん玉をやってみよう!認定書も、もらえちゃいます。みんなで外国
のゲームで盛り上がりましょう!

◇8/6(水) 13時30分～15時30分 フラダンスデビューしてみませんか

夏といったらフラダンス!?習った後は、みんなでフラダンスショーを開
催しよう!

◇8/7(木) 10時～12時 見えない世界で歩いてみよう&卓球体験

アイマスクをつけて歩行体験・目の不自由な方の卓球『サウンドテ
ブルテニス』も特別体験!

◇8/8(金) 10時～12時 だれでも『聴き』上手に

『傾聴』って何だろう?聴くことの大切さ、上手な聴き方を楽しく学
んでみよう!

市民活動サポートセンター、生涯学習センターとボランティア
センターがタッグを組んで皆様のボランティア体験を応援します!

7月12日(土)から8月31日(日)まで『夏の市民活動・ボラン
ティア体験2014』が開催されます。



羽ばたく翼、ともに築く未来

かながわ信用金庫

年金のお受け取りは「かながわ信用金庫」へ



お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも総合福祉会館2階です。相談日が祝日に当たる時はお休みさせていただきます。／12時～13時はお昼休みとさせていただきます。

生活福祉資金貸付相談

所得の低い世帯、お年寄りや障害のある方の世帯を対象に、安定した生活を送ることができるよう資金貸付の相談を行っています。

【予約制】窓口の相談は混雑していますので、お越しいただく前に必ず電話でご連絡ください。

●毎週月～金曜日

9時～11時30分・13時～16時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。

●毎週月～金曜日

10時～16時 福祉機器展示場
電話相談TEL(824)9436

住宅改造相談

ちょっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。

障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会の建築士が相談に応じます。

【予約制】

●毎月第4水曜日

10時～15時 市社協相談室
予約はTEL(823)0386
神奈川県建築士事務所協会
横須賀支部へ
受付時間 10時30分～17時

平成26年度 県立保健福祉大学 第11回ヒューマンサービス公開講座

【メインテーマ】人生を豊かに生きる

【日時・内容】

回数	日にち	講師	テーマ
第1回	10月4日(土)	名誉学長 阿部 志郎 氏	人と人—ひとり、ふたり、みんな
		リハビリテーション学科 玉垣 努 教授	高齢者・障害者のための排泄支援
第2回	10月11日(土)	社会福祉学科 臼井 正樹 教授	介護福祉の目指すもの
		看護学科 水崎 知子 准教授	健康な自分らしい人生を—よりよく生きるということ—
第3回	10月18日(土)	栄養学科 佐野 喜子 准教授	ひとは食事に何を期待する？
		人間総合・専門基礎担当 関 勝 教授	バリアフリーの基礎知識を持ちましょう！

時間は各日13時30分～17時(各講座80分、講座終了後10分間質疑応答の時間を設けます)

【場所】県立保健福祉大学 講堂

【定員】200人【受講料】無料

【申込期間】6月2日(月)～8月29日(金)

【申込方法】①氏名 ②郵便番号・住所 ③電話番号④希望する回を、電話、はがき・FAX(「公開講座受講希望」と明記してください)、E-mail(大学ホームページ内の送信フォーム URL <http://www.kuhs.ac.jp/>) のいずれかでお知らせください。

【その他】・期間内にお申し込みいただいた方には、受講票を郵送します。
・車での来学はご遠慮下さい。
・身体上の都合により車での来学を希望される方、手話通訳・点字資料を希望の方、一時保育を希望される方は、申込みの際にお知らせ下さい

【申込み先・問合せ】県立保健福祉大学 企画課
〒238-8522 横須賀市平成町1-10-1
TEL828-2530 FAX 828-2501

ありがとう

社会福祉のために、温かい寄付がありました。(敬称略)

平成26年3月1日～5月31日

㈱根岸工務店安全協力会、㈱根岸工務店(特非)車椅子レクダンス普及会横須賀支部、栗田敏彦、船橋珠枝、横須賀市資源回収協同組合、大津二丁目老人生きがいの家、鈴木タケノ、歴史探訪いずみ会、かながわ信用金庫

田浦介護保険サービスセンター、手話ダンスグループ『ゆ

らぎ』、手話サークル逸見、横川和司、高木啓子、本町デイサービスセンター、衣笠地区ボランティアセンター、大津地区ボランティアセンター、浅井伊久夫、柳田和代、ドコモR&Dセンター、豊の坪子ども会、飯塚隆嗣、佐藤洋治、コールアルカディア、上町第二地区ボランティアセンター、三春町地区ボランティアセンター、匿名

寄付金 20件 三三八、一四六円
物品 22件

あとながき

今年の四月から六月にかけて、社協の職員を主人公にしたドラマが放送されました。ゴミ屋敷の住人、引きこもり、若年性認知症など、さまざまな事情を抱える人々を、地域の方々とともに励まし、支援する主人公の姿を見ながら、自分の社協活動の原体験を思い出しました。

約二十年前、東京都M区社協が区内に一人で暮らす六十五歳以上の住民全員を対象に行なった生活調査、大学のゼミ仲間たちとともに手伝う機会を得ました。この調査から、三人に一人が「正月三が日も一人きり」、六人に一人は「病気になるって

も、駆けつけてくれる人がいない」「困った時、相談する相手がいらない」ことが明らかになりました。

ビルが立ち並ぶ都会で、周囲との関わりがなく、不安な日々を過ごしている調査票に書かれた「助けてください」という高齢者の声は、この調査

結果から導き出された「社会的孤立」という言葉とともに、強く印象に残りました。

現在も、核家族や夫婦世帯、単身世帯の数は、増え続けています。物や情報があふれ、夜も営業する店がある現代では、隣近所と関わることなく生活することさえできます。さまざまな問題を抱えていながら、自ら望んでも、支援につながらない人がいます。そのために、町内会・自治会、地区社協などでは、住民同士のつながりと、時代に合った支え合いのあり方を模索しています。

昨年三月に市社協が策定した第四次地域福祉活動計画では、一人ひとりができることから地域福祉に取り組むことを提案しています。地域の活動に参加する、近所に気になる方がいたらちょっと気にかける、名前も知らない同じマンションの人に思い切ったあいさつしてみる…参加の仕方はさまざまです。合言葉は「よこすかの福祉をハッピーに！」(サ)